

## 平成28年南房総市教育委員会第5回定例会会議録

- 1 日 時 平成28年5月17日(火) 午後4時開会～午後5時5分閉会
- 2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室
- 3 出席委員 委員長 小宮 忠 委員 岡崎 俊明  
委員 庄司 美佳 委員 石井 美智代  
教育長 三幣 貞夫
- 4 出席職員 教育次長 宇治原 洋一 参事 渡邊 均  
教育総務課長 奥澤 基一 子ども教育課長 水島 孝夫  
生涯学習課長 田村 耕一  
書記 教育総務課課長補佐 松本省吾  
同 教育総務課副主幹兼総務係長 佐久間 正博  
同 教育総務課副主査 野村 留美
- 5 開 会 岡崎委員長職務代理が開会を宣言
- 6 教育委員会委員長の選挙 指名推薦の方法が選択され、小宮委員が委員長に選任された。
- 7 教育委員会委員長職務代理者の指定 小宮委員長が岡崎委員を推薦し、委員の同意を得て、岡崎委員が委員長職務代理者に指定された。
- 8 議席の指定 委員長、委員長職務代理者、庄司委員、石井委員、教育長の順に指定された。
- 9 会議録署名人の指名 小宮委員長が岡崎委員を指名
- 10 会議録承認 平成28年4月21日開催の第4回定例会会議録について承認
- 11 議 事  
報告事項  
① 教育長報告

ゴールデンウィークをはさみましたが、学校教育、保育所、幼稚園、小中学校については、特に問題なくスタートしています。また、社会教育についても、子ども会育成会、市P連、体育協会、スポーツ推進員等の組織も新たなスタートをきっています。私どもはそれらの組織を支えていくということで、今年1年がんばっていきたいと思っています。特に、保育所、幼稚園、小中学校につきましては、表面的にはスムーズに行っているように見えても、中には問題あるいは悩みを抱えている親子等がいると思いますので、それらを敏感に察知して、早期に対応できるような思いを常に持ちながらやってまいりたいと思っています。

二つ目ですが、長野市議会、北海道十勝清水町議会の視察及びモロッコの訪問があり、南房総市の教育が注目されていると思います。今まで以上に職員が力を発揮して、これまでやってきた事業を継続、あるいは発展させていってほしいと思います。

三つ目ですが、5月2日に富浦子ども園がスタートしました。私どもの望みとしますと、在宅で子育てしている親子を受け入れる施設にしてありますので、在宅で子育てしている親子が遊びに来て、いろいろな悩みなどを相談できるような体制を、園長以下職員にはやってもらいたい。また、それが他の子ども園にも波及していったらというような思いを持っています。皆様方のご指導・ご理解をいただきながらソフト面についても進めてまいりたいと思いますと報告・説明。

## ② 各課報告

ア 奥澤教育総務課長が、安房地区教育委員会連絡協議会総会について説明。

イ 水島子ども教育課長が、南房総市特別支援教育コーディネータ会議、学校等当初予算説明会、南房総市防災教育担当者会議、富浦子ども園新園舎移転作業、南房総市幼小中教育支援担当者会議、南房総市副園長・教頭会議、南房総市生徒指導主任会議、南房総市幼稚園主任会、北海道清水町議会視察受入れ、南房総市特別支援専門家チーム会議、南房総市事務職員会議、南房総市学校事務共同実施運営協議会、長野市議会視察受入れについて報告・説明。

ウ 田村生涯学習課長が、安房地区社会教育委員連絡協議会理事会、南房総市青少年相談員連絡協議会総会、南房総市ママさんバレーボール大会、南房総市子ども会育成会連絡協議会、第58回全国社会教育研究大会千葉大会実行委員会、南房総市PTA連絡協議会総会、総合型千倉スポーツクラブドルフィン定期総会、南房総市体育協会総会、南房総市スポーツ推進員委嘱状交付式及び総会、家庭教育学級開設説明会について報告・説明。

(質疑)

石井委員 5月26日・27日に行われる避難訓練の内容はどのようなものですか。熊本の地震などで、想定外のことに大変弱点があると感じましたけれど、毎年訓練することで保護者にも子どもたちにも、自分の命は自分で守ることをわかっていただければと思います。

水島子ども教育課長 言葉だけではなく、実際にやってみて、その場所まで行ってみることが大事ですので、登下校時にサイレンを鳴らし、近くの避難所に逃げる訓練を繰り返しやっていくことを考えています。また、スクールバスも、高台にある避難場所を周知していかなければいけないため、これに関しても同じような訓練を行います。

三幣教育長 登下校については1回やりますが、登校後の学校での避難訓練は、今までは学期に1回というのが多かったのですが、各学校ともいろいろ工夫してミニ避難訓練など、短時間でやれるようないろいろな場所を想定してやっていますので、それらを継続的にやっていきたいと思います。

庄司委員 幼保一体化の施設の保育所ですと、その時間帯はまだ来ていないと思いますが、保育所は実施しないのですか。

渡邊参事 可能な範囲で行うという認識だと思います。

庄司委員 登下校の時ですものね。

渡邊参事 そうです。ですから、すでに保育所にいる子どもたちも当然いる訳ですから、その子たちは保育所にいる時間に大きな地震が来たらどうするのだということです。

三幣育長 基本的には保育所への送り迎えは保護者の責任でやっています。幼稚園、小中学校には休園・休校があり得ますが、保育所は休園というのがないため、どんなに風雨が強くても保育所は開かなくてははいけないという前提で対応しています。ですから、避難訓練で、来る時にどうするかというのは親御さんの判断となり、自宅に引き返すのか、あるいはしかるべきところに非難するか、あるいはそのまま保育所に来るかなど、いろいろなケースがあると思いますので、保護者の方への対応を考えてまいりたいと思います。

小宮委員長 実際に避難訓練等をやってみないと、気がつかなかったということがあります。去年、一昨年の避難訓練で、普段通らないところを反対側に向かって歩いていた小学生が同じ場所で転ぶため、今年、改めてその場所を見てみたら、側溝のグレーチングの部分がガタガタしていました。いつも通る側は改めてそういう意識で踏んでも、ガタガタしないのです。避難訓練を行ったことにより、今まで気がつかなかったことに、気づくことができました。

報告

- ① 報告第2号 臨時代理の報告について（平成28年度南房総市一般会計補正予算（第1号）案に対する意見の聴取について）

奥澤教育総務課長が、富山幼保一体化施設の幼保建設部分の財源補正について臨時代理した旨、資料に基づき説明。

- ② 報告第3号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）

小宮委員長から、人事案件であるため、非公開で行う旨を諮り、承認後、奥澤教育総務課長から職員の分限について平成28年5月3日付けで臨時代理議決を行った旨の報告があった。

#### 議決事項

- ① 議案第40号 平成29年度使用教科用図書安房採択地区協議会規約の承認について  
議案第41号 平成29年度使用教科用図書安房採択地区協議会委員の選出について  
議案第42号 平成29年度使用教科用図書安房採択地区協議会委員の承認について  
議案第43号 平成29年度使用教科用図書安房採択地区協議会専門調査員の推薦について

渡邊参事が、安房採択地区内市町立小学校及び中学校において平成29年度に使用する教科用図書を採択するにあたり、安房採択地区協議会を設置し協議を行うことについて資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

- ② 議案第44号 地区学校再編検討委員会委員の委嘱について

奥澤教育総務課長が、丸山地区及び和田地区の学校再編検討委員会委員において、南・丸小学校の統合、また、人事異動等により新たに委員に委嘱する者を資料に基づき説明。質疑なく、全会一致で承認された。

- ③ 議案第45号 南房総市立小学校及び中学校学校評議員の委嘱について

水島子ども教育課長が資料に基づき説明。

（質疑）

岡崎委員 住所を見ますと、それぞれ小中学校の学区に住んでいる方なのですが、お一人違う方がいらっしゃいます。特に学校評議員を決める時にそういった目安や決まりが

ある訳ではないのですか。学校からあがってきたものでやっているのですか。

三幣教育長 この方については、評議員になったのが先で、その後、転居されました。

岡崎委員 わかりました。

小宮委員長 ということは、原則的に学区内に住んでいる方の中から選ぶという決まりも無いのですね。

三幣教育長 決まりは無いのですが、この学校評議員制度が地区の代表の方々が出て行って、地区の考え方等を反映させることが行われていけば、南房総市の学校は地域とともにやっていけると思いますので、できれば私としては、地域の方々に出てきていただくのが良いという考えを持っています。

庄司委員 これは定員とかは決まっていないのでしょうか。4名から5名のように、児童数によって何名とかではないのですか。

渡邊参事 3から5名ということが決まっています。

庄司委員 南小学校は合併して児童数が増えたと思うのですが4名の評議員で、和田小は児童数が少ないのに5名の評議員というのは、今までの流れとかがあるのでしょうか。

渡邊参事 各学校の考えと、バランスをとったということでしょう。

質疑後、全会一致で承認された。

## 1 2 その他

- ・学校訪問の日程及び内容について、奥澤教育総務課長から説明があった。

## 1 3 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第6回定例会を6月21日（火）午後3時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成28年6月21日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 岡 崎 俊 明

南房総市教育委員会 書記 野 村 留 美